

未来社会創造事業 探索加速型探索研究
事後評価結果

1. 領域

「世界一の安全・安心社会の実現」領域

2. 重点公募テーマ

ヒューメインなサービスインダストリーの創出

3. 研究開発課題名

健康寿命延伸のためのパーソナルライフケア ICT 基盤の創出

4. 研究開発代表者名(機関名・役職は評価時点)

天野 良彦(信州大学 学術研究院(工学系) 教授)

5. 評価結果

体と食を連携させた、食を解決策とするヘルスケアシステムの実現を目指す本研究開発は、非常に魅力的であり将来性のある研究開発であると高く評価され採択された。

探索研究期間の進捗について、日々の体・食データに基づく、血圧安定を目的とした個人最適食の提案システムを構築、特許化する等顕著な成果を上げており、今後の研究開発の進展についても大きな期待が持たれる。

しかしながら、食による行動介入を行うためのエビデンス作りに向け多くのデータ収集が必要となる一方で、データを集める仕組み作り等についての検討課題が残されていることから、探索研究で終了という評価となった。

以上